

平成26年度宇陀市一般会計当初予算要求について公表します

(平成25年11月1日)

宇陀市企画財政部財政課

平成26年度の各部署からの要求額は約191.6億円となり、平成25年度当初予算額と比較すると11.4%約19.7億円の増、平成25年度当初予算要求段階と比較すると2.0%約3.8億円の増となっています。

要因としては、普通建設事業や補助費等、繰出金の増によるものです。

歳出から歳入を差し引いた財源不足額も約30.3億円となっており、昨年度要求時より約3.2億円の増となっています。

平成26年度当初予算は、平成26年4月27日に市長選挙を控えているため、経常経費や継続事業等を中心とした予算組みとなりますが、今後は11月から1月までの間、数次の予算査定を実施し、要求のある歳入を精査するとともに、歳出要求事業を見直していくこととなります。

平成26年度 予算要求総額の概要 (一般会計)

[単位：千円 %]

	平成26年度 要求額	平成25年度 当初予算額	増減額	伸び率
歳出要求総額	19,157,743	17,191,400	1,966,343	11.4
人件費	3,941,038	4,001,485	▲ 60,447	▲ 1.5
物件費	2,723,489	2,287,537	435,952	19.1
扶助費	2,075,797	2,018,756	57,041	2.8
補助費等	2,743,805	2,466,524	277,281	11.2
普通建設事業	2,434,090	1,205,412	1,228,678	101.9
災害復旧費	27,000	24,500	2,500	10.2
公債費	3,440,936	3,509,169	▲ 68,233	▲ 1.9
積立金	35,773	35,199	574	1.6
投資及び出資	27,000	85,190	▲ 58,190	▲ 68.3

貸付金	1,000	800	200	25.0
繰出金	1,677,815	1,526,828	150,987	9.9
予備費	30,000	30,000	0	0.0
歳入要求総額（注1）	16,126,753	17,191,400	▲ 1,064,647	▲ 6.2
市税	2,791,271	2,831,790	▲ 40,519	▲ 1.4
地方譲与税	215,001	208,001	7,000	3.4
各交付金	410,874	427,958	▲ 17,084	▲ 4.0
地方交付税	8,350,000	8,610,000	▲ 260,000	▲ 3.0
分担金及び負担金	231,110	219,604	11,506	5.2
使用料及び手数料	285,211	289,256	▲ 4,045	▲ 1.4
国庫支出金	1,876,399	1,425,784	450,615	31.6
県支出金	918,584	867,981	50,603	5.8
財産収入	64,347	71,498	▲ 7,151	▲ 10.0
寄付金	501	501	0	0.0
繰入金	36,223	225,667	▲ 189,444	▲ 83.9
繰越金	1	250,000	▲ 249,999	▲ 100.0
諸収入	171,131	155,060	16,071	10.4
市債（臨財債）	776,100	1,608,300	▲ 832,200	▲ 51.7

財源不足額	3,030,990
-------	-----------

注1) 平成26年度の歳入中、まちづくりや財源調整のための繰入金及び普通建設事業等に係る地方債は現時点では見込んでいません。